

令和元年度事業報告

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

I 公益目的事業

1 研究事業

- (1) 北九州空港周辺海域における荒天時の走錨に起因する事故防止に関する調査研究
- ・平成30年9月4日、台風21号により荒天を避けるために錨泊していたタンカーが走錨し、関西国際空港連絡橋に衝突したことにより、人流・物流等に甚大な被害が発生した。この衝突事故を受け海上保安庁において有識者による検討会が行われ、関西国際空港周辺海域における再発防止策として、大型台風などの来襲が予想される場合に航行禁止措置が講じられることとなった。同有識者検討会では、関西国際空港周辺のみならず、すべての海域における対応策の検討が指示されており優先的に検討を要する海域として北九州空港、長崎空港を含む5つの海上空港周辺海域が提言された。
- この提言を受け当協会では学識経験者、海事関係者及び関係官公庁職員で構成する委員会を設置して、北九州空港周辺海域において船舶が走錨した場合の空港施設に対する衝突リスクの評価等を行い、走錨に起因する事故防止に関する対応策等を取りまとめた。(委員会3回)
- (2) 長崎空港周辺海域における荒天時の走錨に起因する事故防止に関する調査研究
- ・長崎空港においても、北九州空港と同様に、学識経験者、海事関係者及び関係官公庁職員で構成する委員会を設置して、長崎空港周辺海域において船舶が走錨した場合の空港施設に対する衝突リスクの評価等を行い、走錨に起因する事故防止に関する対応策等を取りまとめた。(委員会2回)
- (3) 沖縄付近海域における台風避泊等船舶航行安全対策調査研究
- ・日本近海では毎年約26個の台風が発生しており、そのうち約8個が沖縄付近海域に接近しており台風の常襲地帯となっている。さらにこの海域を通過する際の台風は勢力が強く、また、進路が定まっていないものも多く、付近海域を航行する船舶が的確な避泊・避航をすることは決して容易なものではない。
- 当協会は台風襲来時における船舶の動静について、海事関係者へのアンケート調査を実施するとともに、AIS(船舶自動識別装置)データの解析によってその実態を把握し、沖縄付近海域にける船舶が台風襲来時の対応に参考となる情報を「沖縄付近海域における台風避難ガイド」として取りまとめた。(委員会2回)

2 調査事業

(1) 港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 宇部港港湾施設整備に伴う船舶航行安全対策調査検討業務委託 第7工区

委託者：山口県宇部港湾管理事務所

期 間：平成30年8月4日から令和2年3月31日まで

・山口県は、宇部港における物流拠点としての役割の充実・強化を図ることに加え、地域の防災拠点として、また人々が集いにぎわう拠点としても地域に貢献することを目指し、港湾計画を改訂して、必要な公共岸壁及び関連する水域施設等を整備する計画であり、当該港湾計画の改訂に係る船舶航行の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(前年度からの継続事業 委員会2回)

② 川内港長期構想策定調査委託(船舶航行安全対策)(合併)

委託者：鹿児島県北薩地域振興局

期 間：平成30年12月26日から令和元年9月30日まで

・川内港港湾計画変更に伴い、当該港湾計画の変更に係る船舶航行の安全性について調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(前年度からの継続事業 委員会2回)

(2) 海上工事に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 石垣新港巡視船係留施設整備(建設工事)に係る航行安全検討業務

委託者：第十一管区海上保安本部

期 間：平成30年8月3日から令和元年6月28日まで

・石垣港において巡視船係留施設整備中における航行船舶及び工事作業船の安全性について調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(前年度からの継続事業 委員会2回、作業部会1回)

② 平成31年度志布志港船舶航行安全対策検討業務

委託者：九州地方整備局 志布志港湾事務所

期 間：令和元年5月13日から令和2年1月30日まで

・志布志港では、港湾計画において新若浜航路および航路・泊地を-1.6mまで浚渫する計画であり、その前段として-1.4mまでの浚渫整備に伴う、潜水探査・浚渫工事中における一般船舶および工事作業船の安全性について調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(委員会2回)

③ 令和元年度関門航路施工計画変更に伴う船舶航行安全対策検討業務

委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：令和元年8月28日から令和2年1月31日まで

・関門航路の西山沖および西海岸沖において、既往委員会の航行安全対策の検討対

象であった施工計画の一部を変更しての整備に伴い、既往の航行安全対策の適用性を検討し、新たな安全対策の付加ならびに既往の安全対策の適用を確認し、必要な安全対策を取りまとめた。
(検討部会 1 回)

④ 那覇港船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

期 間：令和元年 9 月 4 日から令和 2 年 3 月 3 1 日まで

・那覇港臨港道路（港湾 1 号線）泊大橋の P 1 7 橋脚及び P 1 8 橋脚の補強工事に伴う航行船舶に対する安全対策について、対象となる船舶の航行にあたって安全性の検討を行った。

⑤ 令和元年度博多港船舶航行安全検討業務

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：令和元年 1 2 月 9 日から令和 2 年 3 月 2 7 日まで

・博多港中央ふ頭沖の航路・泊地における－1 2 m までの浚渫整備に伴う、潜水探査・浚渫工事中における一般船舶および工事作業船の安全性について調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。
(委員会 2 回、作業部会 1 回)

(3) 船舶大型化に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 那覇港（泊ふ頭地区 8 号岸壁 1 7 万 G T 級）大型旅客船航行安全対策検討業務

委託者：那覇港管理組合

期 間：平成 3 1 年 4 月 2 5 日から令和元年 9 月 2 7 日まで

・那覇港泊ふ頭地区 8 号岸壁において、平成 2 9 年度に 1 4 万総トン級から 1 6 万総トン級までの 3 船型の大型旅客船の航行安全対策について検討のうえ、受入を開始しているところであるが、新たに 1 7 万総トン級の大型旅客船を受け入れる計画に伴い、既往の検討手法を踏まえ、入出港、係留の安全性を総合的に評価するとともに具体的な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会 2 回、操船シミュレータ検証実験 1 回)

② 長崎港広域連携工事（航行安全対策検討委員会）

委託者：長崎県長崎振興局 長崎港湾漁港事務所

期 間：令和元年 5 月 1 5 日から令和 2 年 2 月 8 日

・長崎港小ヶ倉－1 2 m 岸壁において受入が計画されている 1 7 万総トン級及び 2 2 万総トン級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会 3 回、作業部会 1 回、操船シミュレータ検証実験 1 回)

③ 交港官推 第 1210100-001 号

唐津港（東港地区）官民連携基盤整備推進調査委託（航行安全検討）

委託者：佐賀県唐津土木事務所

期 間：令和元年 7 月 8 日から令和 2 年 3 月 1 7 日まで

・唐津港（東港地区）の東港岸壁（－9 m）において受入れが計画されている3万総トン級客船の入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

（委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回）

④ 平良港船舶航行安全検討業務

委託者：沖縄総合事務局 平良港湾事務所

期 間：令和元年7月12日から令和2年3月27日まで

・平良港国際クルーズ拠点整備事業として整備が進められている漲水地区の北防波堤外側の防波堤外旅客船バースに、令和2年春から14万総トン級の大型客船の暫定供用が予定されており、当該大型船舶とともに15万総トン級および17万総トン級の計3船型について、入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

（委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回）

⑤ 名瀬港調査検討業務委託

委託者：鹿児島県大島支庁

期 間：令和元年9月20日から令和2年3月17日まで

・名瀬港において受入れが計画されている9万総トン級および8万総トン級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

（委員会2回、操船シミュレータ検証実験1回）

⑥ 令和元年度九東玄港湾委第1－2号船舶航行安全対策検討業務

委託者：大分県

期 間：令和元年10月10日から令和2年3月27日まで

・別府港において受入れが計画されている14万総トン級および17万総トン級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

（委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回）

⑦ 宇部港大型客船入出港に伴う船舶航行安全対策調査業務委託 第1工区

委託者：山口県宇部港湾管理事務所

期 間：令和元年10月22日から令和2年3月27日まで

・宇部港の芝中西1号岸壁（－13 m）および芝中西2号岸壁（－12 m）において受入れが計画されている11万総トン級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめるもので、本年度は委員会1回を実施した。

⑧ 北九州港（浅野地区）客船入出港に伴う航行安全対策調査業務委託

委託者：北九州市

期 間：令和2年2月25日から令和2年3月31日まで

・北九州港浅野地区への客船の受入れに伴う安全対策についての検討にあたり、委

員会の開催の準備と、船舶航行環境調査（航行実態観測調査を含む。）及び安全性の検討に係る基礎調査整理を実施した。

⑨ 宇部港芝中地区における公共埠頭の多目的利用方策検討業務

委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

期 間：令和2年3月24日から令和2年7月31日まで

・宇部港の芝中西1号岸壁（－13m）および芝中西2号岸壁（－12m）において受入れが計画されている11万総トン級大型客船の入出港及び係留の安全性についての調査・検討に関し、必要なシミュレーター実験等、委員会の準備作業を実施した。

3 情報提供事業

(1) 船舶航行安全支援業務

① 平成30年度新門司港沖外航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：平成30年4月25日から平成31年4月24日まで

・新門司沖土砂処分場（2期）及び苅田航路浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

② 平成30年度博多港整備船舶安全管理業務（第2次）

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：平成31年1月21日から令和元年11月29日まで

・博多港中央ふ頭地区岸壁改良工事及び博多港東航路浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

③ 宇部港本港地区航行安全管理業務

委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

期 間：平成31年2月8日から令和元年11月20日まで

・宇部港本港地区・泊地浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

④ 那覇空港滑走路増設事業船舶航行安全管理業務

委託者：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

期 間：平成31年4月1日から令和2年1月31日まで

・那覇空港滑走路増設工事に伴い、工事作業に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事

作業関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

- ⑤ 平成31年度新門司港沖外航行安全管理業務
委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
期 間：平成31年4月1日から令和2年7月31日まで
・新門司沖土砂処分場（2期）工事、苅田航路浚渫工事及び北九州港工事（新門司地区）に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑥ 平成31年度関門航路整備船舶安全管理業務
委託者：九州地方整備局 関門航路事務所
期 間：平成31年4月4日から令和2年1月10日まで
・関門港大瀬戸から早鞆瀬戸地区までの浚渫工事及び関門鉄道トンネル上部海底調査に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者に速やかに伝達し通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑦ 廃棄物響灘東護岸築造における船舶安全管理業務委託（31）
委託者：北九州市港湾空港局
期 間：平成31年4月12日から令和元年12月27日まで
・響灘東地区護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑧ 苅田港第2本航路航路標識設置工事に伴う航行安全支援業務
委託者：福岡県 苅田港務所
期 間：令和元年5月13日から令和元年6月28日まで
・苅田港第2本航路航路標識設置工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者に速やかに伝達し通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑨ 石垣新港巡視船係留施設整備に係る航行安全管理業務
委託者：第十一管区海上保安本部
期 間：令和元年7月18日から令和2年3月31日まで
・石垣新港地区巡視船係留施設整備工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑩ 令和元年度関門航路整備船舶安全管理業務（第2次）
委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：令和元年7月30日から令和2年1月20日まで

・ 関門港大瀬戸から早鞆瀬戸地区までの浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者に速やかに伝達し通航船舶及び工事の安全を図った。

⑪ 改修(統合)奥洞海航路船舶安全管理業務委託 (31)

委託者：北九州市港湾空港局

期 間：令和元年9月13日から令和2年2月28日まで

・ 奥洞海航路の浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑫ 令和元年度博多港整備船舶安全管理業務

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：令和元年10月3日から令和2年6月26日まで

・ 博多港アイランドシティ地区岸壁改良工事及び博多港中央航路地区航路浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑬ 苅田港浚渫工事に伴う航行安全支援業務

委託者：福岡県苅田港務所

期 間：令和元年12月19日から令和2年5月29日まで

・ 苅田港浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑭ 宇部港本港地区航行安全管理業務

委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

期 間：令和2年2月25日から令和2年7月31日まで

・ 宇部港本港地区航路浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図るもので本年度は関係者との打合せ等を実施した。

(2) 国際VHFの海岸局の運用

那覇支援業務室では、那覇空港滑走路増設工事海域付近を航行する船舶、那覇港入出港船舶に対し、国際VHF無線電話を用いて、工事作業情報、入出港時刻等の動静確認に関する情報、一般通航船舶と工事作業船との行き会いに関する情報等の提供を行うための港湾工事用海岸局を開設し、平成30年5月7日から運用を開始した。

また、本海岸局は航路標識法の船舶通航信号所にも該当することから、第十一管区海

上保安本部長の設置許可を得て、西海防那覇船舶通航信号所としても運用していたが、那覇空港滑走路増設工事が終了したことから、令和元年12月24日に国際VHF海岸局は休止し船舶通航信号所は廃止したが、令和2年5月から那覇港湾施設における浚渫工事に対応するため海岸局等を再開することとしている。

(3) 海難防止強調運動及び海難防止啓蒙活動

海の事故ゼロキャンペーンにおける運動方針を受け、「西日本海難防止強調運動推進連絡会議」、「南九州海難防止強調運動推進連絡会議」及び「沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議」の主催者として、資料の編集等所要の準備を行い、同会議を開催した。

また、それぞれの地区において、海難防止啓蒙ポスター及び海難防止関連グッズを作成して啓蒙活動を支援した。

① 南九州海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和元年5月30日

場 所 アクアガーデンホテル福丸

② 西日本海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和元年6月3日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

③ 沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和元年6月18日

場 所 第十一管区海上保安本部会議室

(4) 講習会の実施

① 西海防セミナーの開催

第23回西海防セミナー 令和元年10月2日

「客船の話 / 海賊の話」

講師 (一社) 日本船長協会 顧問 森本 靖之

② 安全講習会の実施

令和元年9月19日、海上起重基幹技能者技術講習会受講者に対する安全講習を実施した。

③ 令和元年度LNG船安全対策連絡会議

日 時 令和元年11月7日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 海事広報展示館

概 要 LNG船の航行及び荷役の安全等に関する調査研究を目的として講演及び討議を開催した。

(5) 広報活動

① 「会報」の発行

「会報」第185号から第188号までを作成し会員及び関係先に配布した。引き続き事業地域内にある主な港湾の港湾紹介を連載し、また、第188号では、北九州

空港及び長崎空港周辺海域における荒天時の走錨に起因する事故防止に関する調査研究（概要）を掲載した。

② ホームページ等の充実

当会及び当会の各支援業務室のホームページ上で安全管理情報を充実させ、海事関係者はもとより広く社会一般に海難防止思想を啓発した。

③ 海事広報展示館での周知宣伝

海事広報展示館（関門海峡らいぶ館）では下関市立大学佐藤准教授ゼミ関係者への関門海峡に関する講演会、灯台記念日展示会、図画コンクール及びクリスマスコンサート等を開催し、海難防止思想の普及及び周知宣伝を行った。

④ 下関カッターレース大会への参加

令和元年7月21日、山口県下関漁港において開催された「第8回下関カッターレース大会」にチーム「西部海難防止協会」を編成して参加し、海難防止思想の周知宣伝を行った。

II 収益目的事業

調査事業

1 外航LNG船出港操船解析へのプログラム修正業務

委託者：北九州エル・エヌ・ジー株式会社

期 間：平成31年4月22日から令和元年6月28日まで

・北九州エル・エヌ・ジー基地に入港するLNG船の航跡データを解析し、同基地に入港するLNG船の入港標準経路航行及び入港時の安定的な変針の定常化に資するための解析ソフトを出港時の航跡解析にも使用できるように変更し、修正したプログラムを作成した。

2 次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（要素技術実証）適地選定に伴う航行安全検討業務委託

委託者：株式会社グローバル

期 間：平成30年12月26日から令和元年5月31日まで

・福岡県北九州市白島沖において次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（要素技術実証）の実施を目指した適地選定に関して、安全性を検討および船舶航行の安全面について取りまとめた。（委員会2回、作業部会1回）

3 北九州響灘洋上ウィンドファーム（仮称）開発計画に伴う航行安全検討業務委託

委託者：ひびきウインドエナジー株式会社

期 間：令和元年12月26日から令和2年3月19日まで

・北九州港響灘地区において計画されている北九州響灘洋上ウィンドファーム（仮称）開発計画に関して、必要な航行安全対策を取りまとめるため、開催し調査計画、事業計画整理、検討方針等について取りまとめた。（委員会1回）

4 2020年度 北九州響灘洋上ウィンドファーム（仮称）開発計画に伴う航行安全検討業務委託

委託者：ひびきウインドエナジー株式会社

期 間：令和2年3月2日から令和2年8月31日まで

・北九州港響灘地区において計画されている北九州響灘洋上ウィンドファーム（仮称）開発計画に関して、付近航行船舶に与える影響や航行安全上の課題等を検討・抽出して、響灘洋上風力発電施設の設置・稼働に伴う必要な航行安全対策を取りまとめるもので、委員会開催のための資料作成等を実施した。

III 会議

1 理事会及び総会

(1) 令和元年度第1回通常理事会

日 時 令和元年5月31日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者16名（理事13名、監事3名）

議案審議

第1号議案 平成30年度 事業報告について

第2号議案 平成30年度 決算について

第3号議案 令和元年度 事業計画の変更について

第4号議案 令和元年度 収支予算の変更（損益ベース）について

第5号議案 諸規定の改正について

第6号議案 正会員の入退会について

第7号議案 理事の選任について

第8号議案 総務部長の選任・解任について

第9号議案 専門委員の委嘱について

第10号議案 業務運営会議構成員の委嘱について

その他

業務執行状況報告

(2) 令和元年度定時総会

日 時 令和元年6月20日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者等199名（出席者63名、委任状35名、書面101名）

報告事項

平成30年度 事業報告について

議案審議

第1号議案 平成30年度 決算について

第2号議案 理事の選任について

その他

平成31年度 変更事業計画について
平成31年度 変更収支予算（損益ベース）について

(3) 令和元年度第2回通常理事会

日 時 令和元年6月20日
場 所 リーガロイヤルホテル小倉
北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者16名（理事13名、監事3名）

議案審議

- 第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選任について
- 第2号議案 副会長及び専務理事の選任について
- 第3号議案 支部長の選任について
- 第4号議案 会長職務代行順序の決定について
- 第5号議案 表彰について

(4) 令和元年度第3回通常理事会

日 時 令和元年11月12日
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 16名（理事13名、監事3名）

議案審議

- 第1号議案 公益財団法人日本海事センター令和2年度補助金交付申請
について

- 第2号議案 専門委員の委嘱について

その他

業務執行状況報告

(5) 令和元年度第4回通常理事会

日 時 令和2年3月4日
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 15名（理事12名、監事3名）

議案審議

- 第1号議案 令和2年度事業計画について
- 第2号議案 令和2年度予算について
- 第3号議案 令和2年度定時総会の開催について
- 第4号議案 専門委員の委嘱について
- 第5号議案 銀行保証について
- 第6号議案 表彰について

2 業務運営会議

第1回

日 時 令和元年5月24日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 7名

- ① 一般業務報告について
- ② 行事予定について
- ③ 令和元年度第1回通常理事会、定時総会、第2回通常理事会提出議案について

第2回

日 時 令和元年10月31日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 6名

- ① 一般業務報告について
- ② 行事予定について
- ③ 公益財団法人日本海事センター令和2年度補助金交付申請について
- ④ 専門委員の委嘱について

第3回

日 時 令和2年2月26日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 7名

- ① 一般業務報告について
- ② 行事予定について
- ③ 令和2年度事業計画について
- ④ 令和2年度予算について
- ⑤ 令和2年度定時総会の開催について
- ⑥ 専門委員の委嘱について
- ⑦ 銀行保証について
- ⑧ 表彰について

IV 会員の現状

区 分	平成31年4月 会 員 数	退 会 員 数	入 会 員 数	令 和 2 年 度 予 定 会 員 数
団 体 会 員	213	2	1	212
個 人 会 員	12	1	1	12
計	225	3	2	224

附 属 明 細 書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。